



# はいさい

第195号

令和5年9月7日

-編集企画・発行-  
沖縄防衛局 総務部報道室

沖縄防衛局ホームページ▶

〒904-0295 嘉手納町字嘉手納290番地9 TEL(098)921-8131 <https://www.mod.go.jp/rdb/okinawa/>

## 宜野湾市中原地区学習等供用施設の完成について



令和5年8月26日に行われた落成記念式典。（左から、宜野湾市議会議長 吳屋等、沖縄防衛局長 伊藤晋哉、宜野湾市長 松川正則、中原区新公民館建設実行委員会委員長 仲村春松、中原区自治会長 森田進、宜野湾市議会副議長 伊波一男）

### 目 次

### CONTENTS

- |  |   |
|--|---|
| ◆宜野湾市中原地区学習等供用施設の完成について.....2                      | ◆令和6年度概算要求における沖縄関係経費.....6                |
| ◆読谷村大木地区学習等供用施設改修工事完了式典.....2                      | ◆第1回KINサンライズビーチハーリー大会及びクリーンアップについて .....7 |
| ◆幹部職員の紹介 .....3                                    | ◆地位協定第18条による損害賠償の周知.....7                 |
| ◆北大東島における移動式警戒管制レーダー等の配備候補地に係る検討状況に関する住民説明会 .....4 | ◆在日米軍従業員募集 .....8                         |
| ◆第29回 防衛セミナー .....5                                | ◆沖縄防衛局におけるX(旧Twitter)開設について .....8        |

# 宜野湾市中原地区学習等供用施設の完成について

令和5年8月26日、中原地区学習等供用施設の落成式が行われ、松川宜野湾市長をはじめ関係者の方々が出席し、施設の完成を祝いました。

本施設は、宜野湾市中原地区の学習の場として、また災害が発生した際の避難場所として、宜野湾市が当省の「防衛施設周辺整備統合事業費補助金」を活用し整備したものであります。当局といたしましては、地域住民の皆様方の生活と防衛施設との調和を図ることが何よりも重要であると認識しており、今後とも防衛施設周辺の皆様方の生活の安定及び福祉の向上に寄与するための各種施策の実施に取り組んでまいります。



施設外観



記念撮影

(左から森田中原区自治会長、伊藤沖縄防衛局長、伊波宜野湾市議会副議長)



増築部分



施設外観



多目的室



調理実習室

令和5年4月23日、大木地区学習等供用施設改修工事の完了式典が行われ、関係者の方が出席し改修工事の完了を祝いました。本施設は、館内の照明のLED化や、空調設備等の改修に加え、多目的室や調理実習室、倉庫等の増改築を行い、施設の長寿命化を図るために、読谷村が当省の「再編交付金事業（交付額..約9千9百万円）」を活用し整備したものであります。

令和2年度に始まった改修・増築工事がこの度無事完成し、念願だった図書室や広々とした調理室が出来上がりました。素晴らしい施設環境が整い、今後も益々多くの住民に開かれた公民館として利用して頂き、地域住民の絆を深め、住みよい地域作りの拠点となることに期待しています。

## 当局担当者の声



企画部施設対策計画課の瀬底です。大木地区の皆様の地域活動の拠点として長年ご利用されてきた本施設の改修工事に

携わることができ、大変嬉しく思います。リニューアルされた本施設が、幅広い世代の交流、学習、地域文化の継承の場としてさらなる自治会活動の発展に寄与することを願っております。

## 式典での挨拶



大木自治会  
兼次会長

# 読谷村大木地区学習等供用施設改修工事完了式典

# 幹 部 職 員 の 紹 介



局長 伊藤 晋哉  
いとう しんや

7月14日付で沖縄防衛局長を拝命しました伊藤です。沖縄での勤務は4年ぶり2回目となります。沖縄防衛局は対応すべき多くの課題があり、重い職責を感じています。複雑化する国際情勢のなか、地域の安全を高めるための取り組みを行うとともに、今なお続く基地負担の軽減のため、職員とともに努力していきたいと考えています。

次長 櫻井 淳  
さくらい じゅん

7月14日付けで沖縄防衛局次長に着任しました櫻井です。沖縄の勤務は3年ぶり4回目となります。前回は、名護防衛事務所長として地元調整及び提供施設等の整備等に携わってきました。今回、沖縄防衛局次長として地元沖縄の皆様のご意見に真摯に耳を傾け、沖縄の様々な課題解決に資するよう仕事に取り組んでまいりますので、どうぞ宜しくお願ひいたします。



次長 阿野 貴史  
あの たかし

7月1日付で沖縄防衛局次長に着任しました阿野です。沖縄防衛局には、5年前まで調達部次長として在籍しており、今回で4回目の沖縄勤務となります。

これまで、主に国土交通省において港湾や空港の整備に関わってきましたが、その経験も活かしつつ、地元の皆様のお話をしっかりとお伺いした上で、沖縄の抱える課題の解決に向けて全力で取り組んでまいります。また、沖縄の歴史や文化を少しでも多く学んでいきたいと考えております。どうぞ、宜しくお願ひ致します。



企画部長 森広 芳光  
もりひろ よしみつ

6月12日付で企画部長に着任した森広です。企画部は地元の皆様の理解と協力の下で沖縄の基地負担軽減推進の中心的役割を担う部署です。私はこれまで防衛省や統合幕僚監部での勤務、さらに外務省や国連等への出向を通じ、主に自衛隊による国際平和協力の推進に携わってきました。沖縄での勤務は初めてとなります。地元の皆様との繋がりの中で色々学び、その中で自身の経験も活かしながら、一つ一つの課題にしっかりと取り組んでまいります。



管理部長 大城 朝紀  
あおしろ ともなり



6月1日付で管理部長に就任しました大城です。

嘉手納町出身で本籍は、嘉手納飛行場内の滑走路脇になります。

管理部は、在日米軍及び自衛隊が使用する演習場や飛行場などの防衛施設に係る取得、管理及び補償や返還地の支障除去等の事務のほか、米軍人等による事件・事故などの対応を行っており、その職責を果たせるよう全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

労務管理官 牧野 浩士  
まきの ひろし

本年4月1日付で沖縄防衛局労務管理官を拝命しました牧野です。沖縄の米軍施設には約9000名の基地従業員の方々が勤務し、在沖米軍の活動を支えておられます。当労務管理官室は、そうした皆様方が安心して働くよう良好な職場環境を確保するため、駐留軍等労働者労務管理機構沖縄支部及び米軍関係者など関係機関と連携とともに、労働組合と協議を重ねながら課題の解決に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



# 北大東島における移動式警戒管制レーダー等の配備候補地に係る検討状況に関する住民説明会

近年、我が国が戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に置かれる中、南西地域の防衛体制の強化は喫緊の課題であり、太平洋側の島しょ部に隙のない警戒監視・情報収集態勢をいち早く構築するために移動式警戒管制レーダー等の配備を計画しています。

防衛省・自衛隊としましては、北大東島への移動式警戒管制レーダー等の配備候補地に係る検討状況を北大東村長や北大東村議会議員等の皆様に対して、本年6月30日にご説明させていただきました。

その際、北大東村長から移動式警戒管制レーダー等の配備候補地に係る検討状況に関する住民説明会の開催についてご要請を頂きました。

これを受け、防衛省・自衛隊としても、北大東島への移動式警戒管制レーダー等の配備を計画するにあたり、北大東村民の皆様に丁寧に説明させて頂きたいとの観点から、本年7月20日に説明会を行いました。

本説明会は4部構成で実施し、

第1部では、防衛の必要性や我が国周辺の安全保障環境について、

第2部では、移動式警戒管制レーダー等の役割や配備状況等、また、北大東島へ移動式警戒管制レーダー等を配備する意義について、

第3部では、部隊配備検討地域や施設のイメージなどについて、

第4部では、防衛省の補助事業について

それぞれご説明させていただきました。

今後とも、北大東村の方々のご意見に耳を傾けつつ、北大東村と調整を行いながら、様々な形で情報提供させて頂きたいと考えています。



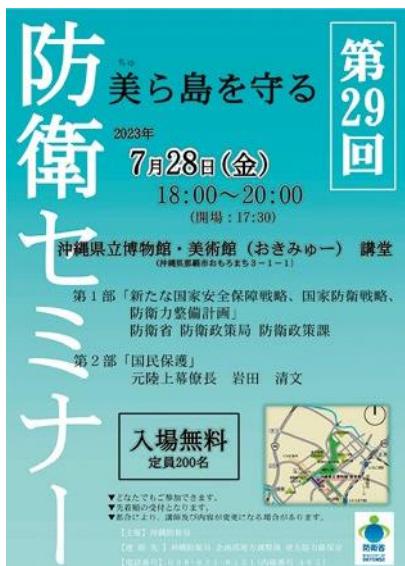
住民説明会の様子

# 第29回 防衛セミナー

防衛省・自衛隊の各種施策の円滑かつ効果的な実施のためには、国民の理解と協力の確保が重要であるところ、広く防衛政策について理解を得るための施策として、平成20年度から沖縄県内各地で防衛省の施策や自衛隊の活動などをテーマとした防衛セミナーを開催しているところであります。

第1部では防衛省大臣官房企画官宇野茂行氏から「新たな国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画」について、第2部では元陸上幕僚長岩田清文氏から「国民保護」について講演いただきました。

当日は、約130名



の方が来場され、報道機関の取材もありました。セミナー後の来場者アンケートでは、「最近の国際情勢を踏まえた我が国の防衛戦略等を理解できたため、大変有意義な機会でした。」、「もつとこのセミナーが、若い世代の人たちに広まってほしいと思いました。」などの感想をいただきました。

当局では、防衛政策や自衛隊の活動等について、国民の皆様に広くご理解をいただけるよう、今後も防衛セミナーを開催して参ります。



第1部講師 宇野茂行 氏



第1部講演の様子



第2部講師 岩田清文 氏



第2部講演の様子

# 令和6年度概算要求における沖縄関係経費

(単位:億円、%)

事 項	令和5年度 予 算 額	令和6年度 概 算 要 求 額	対 前 年 度 増 △ 減 額	対 前 年 度 伸 率
1. 基地周辺対策経費	〈 326 〉 299	〈 311 〉 321	〈 △ 15 〉 22	〈 △ 4.5 〉 7.2
住宅防音	〈 128 〉 128	〈 131 〉 131	〈 2 〉 3	〈 1.9 〉 2.2
周辺環境整備	〈 198 〉 171	〈 181 〉 190	〈 △ 17 〉 19	〈 △ 8.6 〉 10.9
2. 補 償 経 費 等	〈 1,084 〉 1,112	〈 1,111 〉 1,111	〈 27 〉 △ 1	〈 2.5 〉 △ 0.1
(1) 施設の借料	1,061	1,084	23	2.1
土地等の借料	1,049	1,062	13	1.2
その他(道路使用等)	12	22	10	82.9
(2) 漁業補償	12	12	0	1.3
(3) その他の補償等	〈 10 〉 39	〈 14 〉 15	〈 4 〉 △ 24	〈 37.2 〉 △ 61.4
3. 基地従業員関係	502	482	△ 19	△ 3.9
4. 提供施設の整備	〈 127 〉 62	〈 105 〉 125	〈 △ 22 〉 63	〈 △ 17.4 〉 2.0倍
合 計	〈 2,039 〉 1,975	〈 2,009 〉 2,039	〈 △ 29 〉 64	〈 △ 1.4 〉 3.3

注：1 上段〈 〉内は、契約ベースである。

2 計数は、四捨五入によっているので符合しないことがある。

# 第1回KINサンライズビーチハーリー大会及びクリーンアップについて



スタート前に気合のガツツポーズ

令和5年6月25日(日)、金武町KINサンライズビーチハーリー大会が開催され、梅雨明けの青空の下、地元自治体の職員や区成人会、企業など15チームが白熱した競漕を繰り広げました。ジャンプ・ハンセンからも筋骨隆々の海兵隊員12名が出場し、炎天下のなか、訓練で培ったチームワークと迫力ある櫂さばきを披露し、海岸から熱い声援が送られていました。惜しくも優勝は逃したもの(準優勝)、参加した隊員やその家族、友人たちは、沖縄の伝統文化であるハーリーを通して、大会に集まつ

た多くの町民らと交流を深めていました。

また、同じビーチでは、海兵隊員によるクリーンアップ(清掃活動)が定期的に行われておりますが、このボランティア活動に今年1月から3回以上参加した隊員3名に対し、「無私の献身と搖る



準優勝にご満悦の隊員たち



見よ!この「息の合った櫂さばき」!?



これからも海をきれいにするぞ!



ゴミ拾いに汗を流す海兵隊員

ぎないボランティア精神」を讃え、7月8日(土)金武町観光協会会長から感謝状が贈られました。感謝状を受け取ったロバート・ブレッジン三等軍曹は、「非常に誇りに思ふと同時に、謙虚な気持ちで感謝状を頂きました。今後もボランティア活動を通して、地域の皆さんと私たち海兵隊員の絆が深まるることを願っています」と喜んでいました。

## 地位協定第18条による損害賠償の周知

当局では、日米地位協定に基づき、合衆国軍隊等の行為等により、当局管内で事故や事件で被害を受けられた方々への損害賠償業務を行っております。

### ●米軍等の行為が**公務執行中**の場合（日米地位協定第18条5項）

- ・被害を受けた損害額を**日本国政府**が支払います。
- ・損害賠償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**3年間(人身被害については5年間)**です。

### ●米軍等の行為が**公務執行外**の場合（日米地位協定第18条6項）

- ・原則として、一般的日本人同士の交通事故での保険解決のように、直接、加害者との間で示談解決する（※）ことになりますが、**示談による解決が困難な場合**には、加害者に代わって合衆国政府が補償金の額を決定して支払います。
- ・補償金を請求できる期間は、事故が発生したときから**2年間**です。

※米軍人・軍属が運転する私有車両(Yナンバー等)との交通事故の場合は、相手が加入している任意自動車保険の保険会社名・保険番号などを確認して、まずは、相手方の保険会社等へお問い合わせください。



あなたの  
実力・可能性を  
試してみませんか?  
事務系・技術系・労務系・  
保安系・サービス系  
など多種あります!



# 米軍基地でチャレンジ!!

在日米軍従業員への応募は事前登録制で隨時行っています

応募方法

エルモ沖縄支部窓口又はインターネットでお申込みください（いずれか1回でOK）

かスマートフォン  
から応募

詳しくは、  
エルモホームページ <https://www.lmo.go.jp> ヘアセス

求人情報 をクリックし、

在日米軍従業員事前募集（沖縄の基地）を開いてください

独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構沖縄支部管理課

**TEL(098)921-5532**

〒904-0202 嘉手納町字屋良1058番地1（道の駅かでな隣り）

受付時間 午前9時～午後5時30分（土曜・日曜、祝日及び12月29日～翌年1月3日除く）

窓口応募用の申込書は、  
当支部の窓口で募集要  
項と併せて配布してい  
ます

※申込書の配布は、土曜・日曜、祝日  
及び12月29日～翌年1月3日除く  
午前9時～午後6時



在日米軍従業員募集中  
年中24時間受付中！

LMO

検索



又は、スマートフォン  
の方はこちらから

Twitter開設



令和3年4月より、求  
人情報等の募集関連  
情報を定期的に発信  
いたします。ぜひフォ  
ローをお願いします。

アカウント名  
「在日米軍従業員求人情報(エルモ)」



X(旧Twitter)

【X(旧Twitter)】 沖縄防衛局の公式X(旧Twitter)を開設しました。

今後、定期的に発信していくので、是非フォローをお願いします。

アカウント名「沖縄防衛局 @OkinawaDB」